

学年	教科等	単元名	使用ソフト	備 考
6 年	国 語	短歌と俳句を味あおう	一太郎スマイル	ジャストシステム

1 学習のねらい

- 自分の感動や発見を、表現を工夫して俳句に表すことができる。
- 友達の作品の良さを見つけることができる。

2 コンピュータ活用のねらい

- 自分の俳句に合う絵や写真を選んで、文字や絵を修正できる
- デジカメやインターネットから必要な画像を取り込むことができる

3 学習展開 (時間)

学 習 活 動 と 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1. 本時学習のめあてをつかむ めあて パソコンで俳句をつくろう 2. 一太郎スマイルの使い方を知る ・ 一太郎スマイルと立ち上げて、「作ってみよう」からワークシートを開く ・ ワークシートの中の俳句を開く ・ 必要に応じて絵や写真を入れ替える 3. あらかじめつくっておいた俳句の中から1つを選んで文字を打ったり、絵や写真を入れ替えたりして、作品を作る 4. できた作品を印刷して鑑賞しあう	○自分が作った俳句をパソコンを使って表現することを知る。 ○いきなり作るのは大変なので、あらかじめいくつか俳句を作らせておく ○一太郎スマイルの操作の仕方を指導する。 ○ 見本の俳句をネットワークを通じて提示し絵や写真の入れ替えの方法を教える ○ 文字入力の仕方、絵や写真の替え方を机間巡視をしながら個別指導する。 ○自分の作品にあった絵や写真を考えさせる ○友達のよいところを発表させる

4 実践の成果と課題

(成果)

- 文字を入力するだけで自然に行書体になるので俳句の雰囲気ができる
- 絵がにがてな子どもも写真や絵を入れ替えるだけなので抵抗なくできる

(課題)

- ローマ字入力やデジカメの画像の取り込みなど今までの総合的な力の差が出やすい
- 俳句というより川柳に近い作品が多かった